

BUSINESS REPORT

第63期 事業のご報告

平成25年3月21日～平成26年3月20日

今を超える。枠を超える。期待を超える。
プロルート丸光は、変化の時代の一歩先へ。



超

・プロルート丸光

ValueUp! PowerUp! StepUp!

JASDAQ

東証JASDAQ上場

株式会社 **プロルート丸光**
証券コード 8256

柔軟な発想とスピーディな実行で 持続的成長への道筋を切り拓きます。

QUESTION

今年5月に行った社長交代の理由と、
就任に当たっての抱負をお聞かせください。

当社グループの主力事業である前売卸事業は、ファストファッションなどの台頭によりマーケットが縮小傾向にあります。経営環境の変化はますます大きくかつ速くなっており、前期（第62期）から取り組んできました「中期3カ年経営計画」で目指すV字回復のスピードが緩くなってき



代表取締役社長
安田 康一

ました。この難しい局面に対処するためには、従来のやり方にとらわれない柔軟な発想とスピーディな実行が必要であるとの判断から、前社長の前田会長が経営の若返りを決断されました。

低成長下においても利益が創出できるよう、現在は抜本的な事業構造改革に取り組み、守りを固めているところでもあります。今後は、これまで培ってきた当社のDNAを大切にしながら、攻めの姿勢に転じ、持続的成長を可能とする強固な経営基盤を構築していく所存であります。

QUESTION

当期（第63期）の業績を
振返っていただけますか。

雇用や所得環境の足踏み状態が続き、依然として消費が停滞するなか、当社グループが属する衣料品業界も厳しい状況が続きました。

卸売事業では、消費の最盛期に入る10月から天候の不順が続き、売上が低調に推移しました。また、円安により原材料価格が上がり収益を圧迫しました。一方、小売事業では、紳士服ブランド「ケントハウス」においてブランドの浸透が進み、売上は堅調に推移しました。ただ、全体では期待されたV字回復が達成できなかったため、思い切った事業構造改革に着手し、当期で関連費用並びに引当金繰入額を計上しました。

この結果、当期の連結売上高は169億1百万円、営業損失は43百万円、経常損失は1億86百万円となりました。なお、当期純損失は、特別損失5億15百万円を計上した結果、5億76百万円となりました。

QUESTION

事業構造改革ではどのようなことに取り組んでいくのでしょうか。

まず組織再編です。2部門に分かれていた前売卸事業を「ホールセラー事業部」に統合し、本店売場を再編成しました。特に、次世代ミセスの提案フロアを設けるなど、エイジにとらわれない品揃えと、これまでアイテム別分類で販売していた服飾雑貨商品を含めて、トータルコーディネイト提案の強化を図り市場ニーズに対応します。

また、「新規事業部」を設立し、レディース商品の企画から販売（コンセプト提案型と得意先対応型）まで、製販一体の営業活動を展開することにより、専門店や通販等を含めた新たな販売チャネルを開拓します。

次に、本店売場の集約による空きフロアの外部賃貸と賃貸先との協業展開です。本店売場再編により生じた11階の空きフロア部分約630坪を外部賃貸します。賃貸先は、海外向け通販サイトの構築運営において定評のある企業であり、同社の協力を得ながらECサイトを活用して当社商品の海外販売にも取り組んでまいります。

また、貿易子会社である株式会社グローバルルートを今年6月に吸収合併し、その機能を本社に集約します。業務の内製化を図ることで貿易経費の削減、粗利益改善を進めるとともに、新規事業部の製販一体機能の強化につなげます。

このほか、前売卸事業の統合に伴い今年6月で東京店での前売卸事業から撤退し、本店へ機能集約を進め、施設費等の固定費圧縮を図ります。

QUESTION

来期のスローガン「超・プロルート丸光」に込めた思いを聞かせてください。

当社は、衣料、寝具・インテリアから服飾、日用雑貨ま



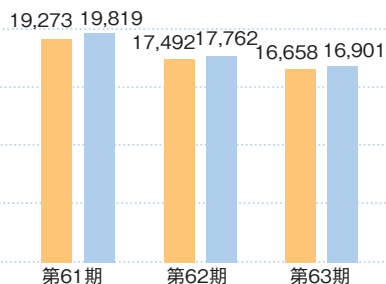
で日常生活商品を総合的に取り揃え、欲しいものを、欲しいときに、必要なだけ買える前売卸を主軸にした総合卸です。今年で創業114周年を迎えましたが、厳しい経営環境下、持続的成長への道筋は、これまでの延長線上にはないと考えています。数多くの取引先パートナー様や販売先様との対面関係をより深めつつ、これまでの枠にとらわれない調達、販売方法、そして市場を意識した提案方法に全社一丸となって取り組んでいこうという思いを込めて「超・プロルート丸光」としました。

QUESTION

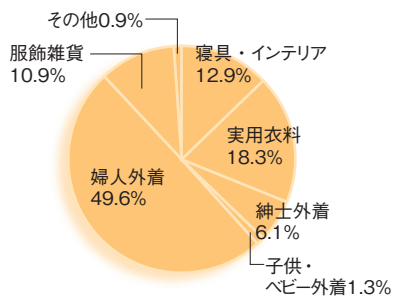
株主の皆様へメッセージをお願いします。

当期は事業構造改革に取り組んだことにより当期純損失を計上しましたが、来期はこれまで以上にスピード感を持って新たなことに挑戦し、黒字転換を図ってまいります。そして事業を成長軌道に乗せ、早期復配を目指してまいります。引き続き、皆様のご支援ご鞭撻を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

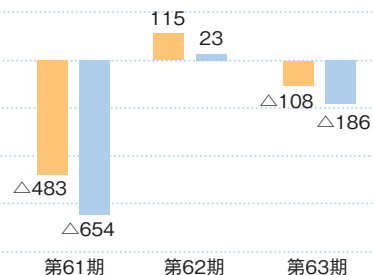
売上高 (単体 連結) (百万円)



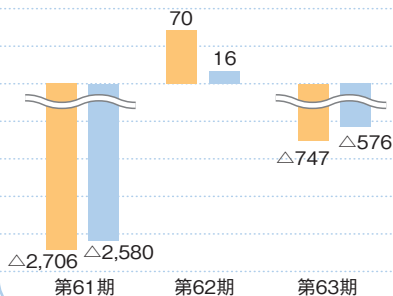
品目別売上高構成比 (第63期・単体)



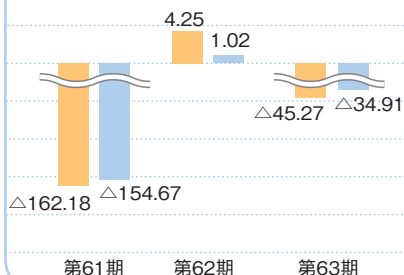
経常利益 (単体 連結) (百万円)



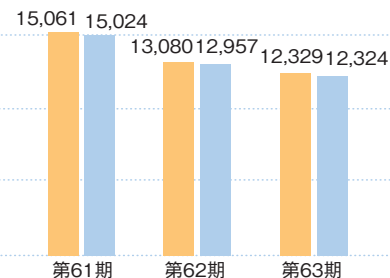
当期純利益 (単体 連結) (百万円)



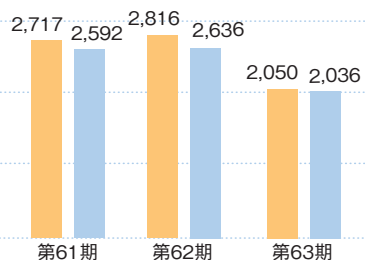
1株当たり当期純利益 (単体 連結) (円)



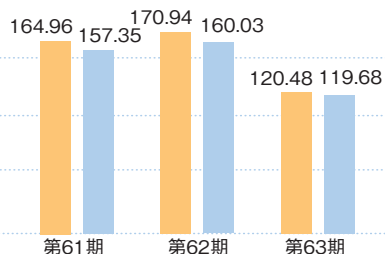
総資産 (単体 連結) (百万円)



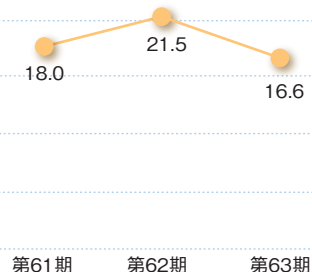
純資産 (単体 連結) (百万円)



1株当たり純資産 (単体 連結) (円)



自己資本比率 (単体) (%)



会社概要

会社名 株式会社プロルート丸光
 創業 明治33年
 会社設立 昭和26年3月27日
 資本金 1,861,940,000円
 従業員数 210名
 (注) 上記の他に132名の臨時社員が在籍しております。

連結子会社 株式会社サンマール
 (紳士服、服飾雑貨等の小売業)
 株式会社グローバルルート
 (衣料品製造販売および輸出入貿易業)
 ※平成26年6月21日付で当社により吸収合併予定

役員・執行役員 (平成26年6月13日現在)

代表取締役会長 前田 佳央
 代表取締役社長 安田 康一
 執行役員管理本部長
 執行役員営業本部長 酒井 光雄
 常勤監査役 上田 耕司
 監査役 皆見 量政
 監査役 山本 良作

執行役員 内田 浩和
 ホールセール事業部長

株式の状況

発行可能株式総数…………… 32,600,000株
 発行済株式総数…………… 18,399,340株
 株主数…………… 1,603名

沿革

明治33年 大阪市西区靱町に「前田利右衛門商店」として創業
 昭和26年3月 資本金350万円、大阪市東区南久宝寺町1丁目において、丸光株式会社を設立。呼称は「センイ丸光」
 昭和34年9月 セルフサービス方式による総合衣料品前売現金問屋へ業態転換
 昭和58年8月 新館(現大阪本店)開店。売場拡大とともに、靴、鞆、アクセサリ等の服飾分野に進出
 昭和63年6月 商号を「株式会社プロルート丸光」に変更
 昭和63年11月 株式を公開。日本証券業協会に店頭銘柄として登録
 平成3年8月 東京店開店
 平成6年5月 天理流通センター業務開始
 平成14年4月 福岡店開店
 平成16年3月 現大阪本店を取得し、自己所有とする
 平成17年1月 株式会社サンマールを子会社化
 平成22年2月 株式会社グローバルルート設立



本社・大阪本店

大阪市中央区久太郎町二丁目1番5号
 TEL.06-6262-0303 (代表)
 土地面積 3,368㎡ 延床面積 31,370㎡



東京店

東京都中央区日本橋横山町6番地16号
 TEL.03-3668-0103 (代表)
 土地面積 384㎡ 延床面積 2,339㎡



福岡店

福岡県福岡市東区多の津四丁目4番1号
 TEL.092-629-0031 (代表)
 土地面積 1,078㎡ 延床面積 3,015㎡



天理流通センター

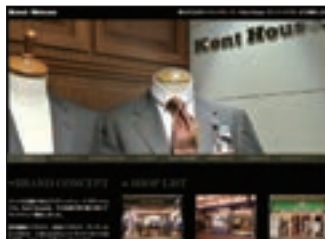
奈良県天理市二階堂上之庄町32
 TEL.0743-64-2507 (代表)
 土地面積 7,703㎡ 延床面積 13,241㎡

株主メモ

事業年度 3月21日～翌年3月20日
期末配当金受領株主確定日 3月20日
中間配当金受領株主確定日 9月20日※中間配当を行う場合
定時株主総会 事業年度末の翌日より3ヵ月以内
株主名簿管理人特別口座口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社
大阪証券代行部
〒541-8502
大阪市中央区伏見町三丁目6番3号
TEL: 0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所 東京証券取引所 ジャスダック市場
公告方法 当会社の公告方法は電子公告として
おります。但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告
による公告をすることができない
場合は、日本経済新聞に掲載して
行います。
公告を掲示するホームページアドレス
<http://www.proroute.co.jp/>



プロルート丸光
企業サイト
<http://www.proroute.co.jp/>



ケントハウス
ブランドサイト
<http://www.e-kenthouse.com/>

ご注意

1. 株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
2. 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
3. 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

成長をめざす小売店さまのお仕入れルート



マークの意味

- 成長の願いをこめた上昇ライン
 - 丸光のイニシャル、M
 - プロルート＝[道]のシンボル化
- プロルートとは
- プロフェッショナル(小売店様)のお仕入れルート
 - プロフィット(利益)への確かな道

株式会社 **プロルート丸光**

〒541-0056
大阪市中央区久太郎町二丁目1番5号
TEL 06-6262-0303 (代表)



この報告書は、環境に配慮し、
植物油インキを使用しています。